

笑顔いっぱい 阿村っ子



上天草市立阿村小学校
学校だより
第7号
R2.7.3（金）
文責 坂本和子

全校集会 ありがとうの花が咲きました

6月の「心のきずなを深める月間」中、「ありがとう」と言ったり言われたりしたらシールを貼り、「ありがとうの花」を咲かせる取組を行いました。見て下さい。こんなにたくさんお花が咲きました。



6/30（火）に1～3年生、7/2（木）に4～6年生の、「心のきずなを深める月間」を振りかえる集会を行いました。

一人一人のありがとうが集まると、こんなにたくさんになったね、と一緒に喜び、「ありがとう」と言われた時を紹介しました。ありがとうと言われた時はたくさんありますが、「だれかの役に立っている」と、「だれかに心を伝えている」時の2つに整理しました。これらに「ありがとう」で応えることで心のきずなは深まったね、と話しました。また、これはめざす児童像の「考え、行動する子供」「思いに気付き、協働する子供」に近づいている行動や言葉でもある、ということにも気付かせました。めざす子供像は、みんなの意見をもとに決めたとは言え、まだまだ浸透しているとは言えません。様々な機会を捉えて子供たちの理解を深めていきたいと思えます。

4～6年生は、委員会活動へのありがとうを中心に話しました。全部の委員会がお仕事をしてくれるおかげで、阿村小の生活がよく行えるのです。そして、その姿が低学年のお手本になるのです。今年は児童総会が実施できませんでしたが、それぞれの委員会の果たす役割に自信を持ってもらいたいと思えます。

子供たちへ、「どんなことをしたり言ったりしたとき『ありがとう』と言われましたか。」というアンケートを取っておきました。

- ・ありがとうと言ってもらってうれしい気持ちでした。（1年愛奈夏さん）
- ・お手伝いしたらお父さんとお母さんにありがとうと言ってもらえるから頑張ります。（2年響さん）
- ・学校では友達を手伝ってありがとうと言ってもらいました。家では、お母さんを手伝ったらありがとうと言ってくれます。また手伝いたいです。（3年華帆さん）



- ・「心のきずなを深める月間」が終わっても、きずなを深めていきたいと思えます。（4年鈴さん）
- ・めざす児童像について、まだよく考えていなかったのですが、明日から「考え、行動する子供」「思いに気付き、協働する子供」になっていきたいと思えます。（5年莉杏さん）
- ・振りかえると「ありがとう」をいっぱい言っていました。これからもたくさん言っていこうと思えます。（6年海咲さん）

横断歩道で車に止まってもらったとき、子供たちは「ありがとうございます。」とお礼を言います。1年生もちゃんとお辞儀をします。誰も教えていなくても、上級生の真似をします。上級生が立派なお手本です。

裏面もあります

授業の終わりは「ありがとうございました。」

「どんなときにありがとうと言ってもらいましたか。」の答えの中に、低学年から高学年からも「1時間の授業が終わった時」という答えがありました。学習規律の指導の時、「授業の始まりは『お願いします』終わりは『ありがとうございました。』という挨拶を、みんなです。児童が先生に言うだけではなく、先生からも児童に同じように挨拶をします。みんなで授業をつくる、という気持ちを表します。」という説明をしています。授業の挨拶の、「ありがとう



時を守り、場を清め、礼を尽くす

子供たちも職員もみんなで頑張るスローガンです。「礼を尽くす」挨拶は相手に対しての礼の表れです。1時間1時間の授業の挨拶もはっきりしていきたいと思えます。

「ありがとうございました」という意味を捉えてくれていること嬉しく思い、全体に紹介しました。



よろしくお願いします

6月17日から養護の山崎美穂子先生が産前休暇に入りました。その後に立田先生に来ていただきました。



立田 安那先生
(たつだあんな)

好きな四字熟語は「初志貫徹」です。そういう志をもって頑張っていきたいです。よろしく申し上げます。

P T A 新聞と同じ形で紹介しました。



願いがかないますように



教頭先生に笹を切ってもらい、七夕の飾りをしました。それぞれの願いと共に、「コロナが終息しますように。」「みんなが楽しくできますように」という願いがたくさんありました。

- ① R2～松島っ子の約束「生活のきまり」
 - ② 阿村小学校家庭学習 学びの手びき
 - ③ 家庭読書のお知らせ
- を配付しました



毎年お配りしているものですが、今年は臨時休校もあり、遅くなりましたことをお詫びします。内容については、毎年見直しを行っております。どうぞお家で目につくところに貼っていただき、確認やお子様へのお声がけ等にご活用いただけますようお願いいたします。「生活のきまり」は携帯電話・スマートフォンの利用に関して「我が家のルール」を決めていただく欄があります。お子様と話し合われて、記入をお願いします。家庭学習の充実と読書の推進は本校の重点取組事項です。家庭学習を頑張ったり、たくさん本を読んだりするためにはメディアのコントロールも欠かせないものです。学校から「読みなさい。」「やめなさい。」と言うだけでは子供たちの心は動きません。「考え・行動する力」が必要です。学校とご家庭、協力して、自分で決めて自分で行動できる力を育てていけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。